

小名浜林城地区 大規模雨水処理施設整備事業計画（いわき市）

（様式1）

項目	内容・施策等
選定理由	いわき市小名浜林城地区に位置する林城ポンプ場については、昭和44年に供用が開始されてから50年以上が経過しており、施設の老朽化が進行していることから、適切な機能確保を図り、浸水被害を防止するため、集中的な雨水処理施設の改築を実施する必要がある。
整備目標	<p>① 本計画における対象降雨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ハード整備による整備水準の目標：52.1mm/h</li> <li>・目標とする理由：事業計画において設定している計画降雨量（52.1 mm/h（1/7 確率降雨））を適用。</li> </ul> <p>②目標設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>i) 生命の保護の観点：当該排水区に存在する高齢者・障害者等要配慮者関連施設1箇所の床上浸水を防止する。</li> <li>ii) 都市機能の確保の観点：機能保全水深を20cmと設定する。</li> <li>iii) 個人財産の保護の観点：排水区内の家屋の床上浸水を防止する。</li> <li>iv) その他：特になし。</li> </ul>

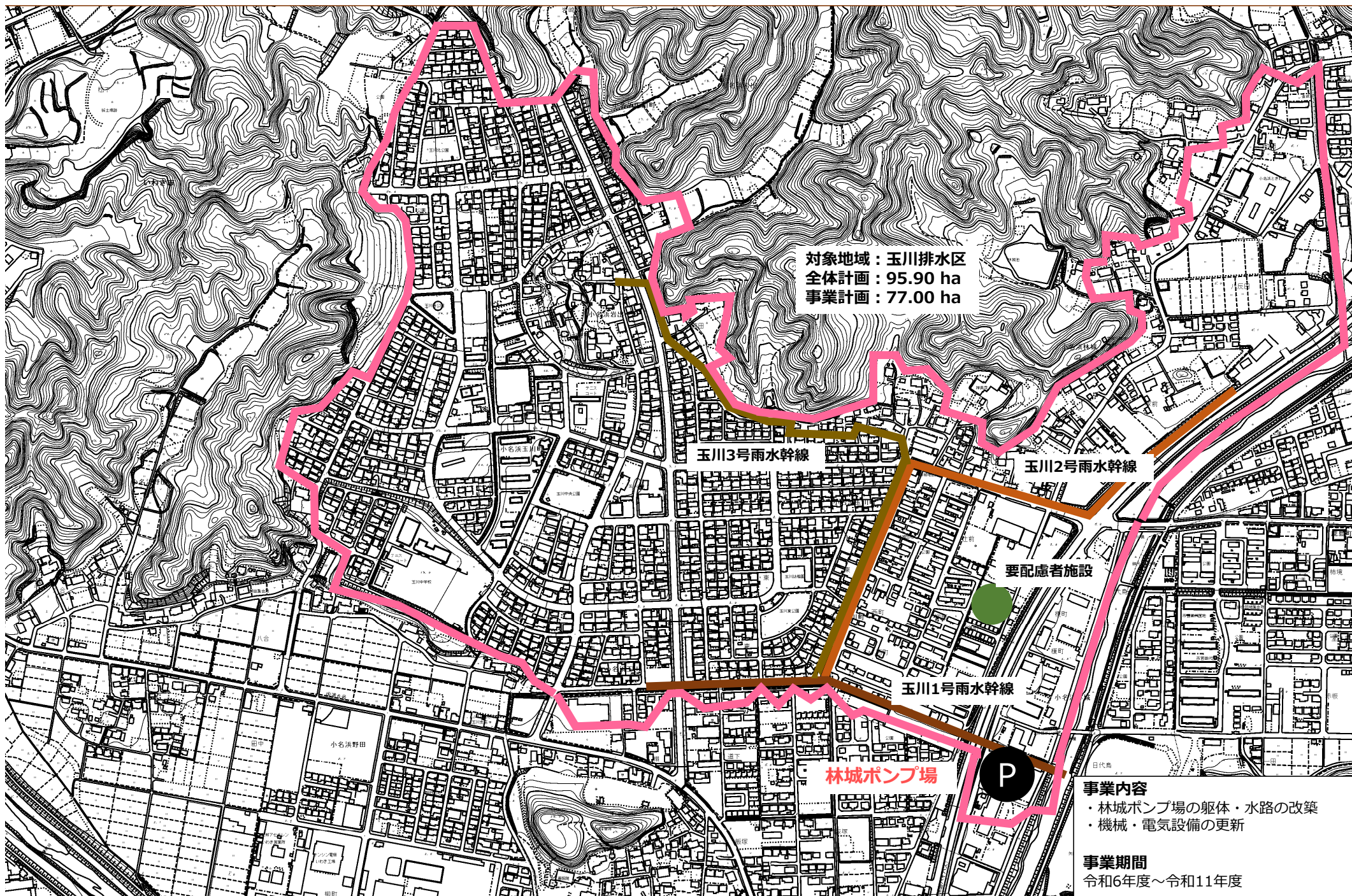
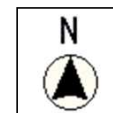
項目	内容・施策等			
内水ハザードマップ策定状況	<p>・有（平成28年11月18日 既往最大降雨91mm/hにて策定済み）</p> <p>※ 当該排水区の想定最大規模降雨120mm/hを対象としたハザードマップは令和7年度中に策定予定。</p>			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	・林城ポンプ場の改築（排水能力 398.4 m <sup>3</sup> /分）
			下水道管理者以外	—
		ソフト対策	下水道管理者	・内水ハザードマップの作成・公表
			下水道管理者以外	—
	自助	ハード対策	—	
		ソフト対策	—	

年度計画（百万円）

名称	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	計
林城ポンプ場	127	548	686	1,120	1,164	1,927	5,572
計	127	548	686	1,120	1,164	1,927	5,572

項目	内容・施策等
整備効果	設置から50年以上が経過している小名浜林城地区の林城ポンプ場について、建て替えを行い、雨水排水能力を198 m <sup>3</sup> /分から398.4 m <sup>3</sup> /分に増強する。 また、レベル1及びレベル2地震動に耐えうる耐震性能を確保する。
放流先河川との調整状況	放流先は、二級河川・矢田川（福島県管理）。 流出渠の施工時期や工事内容等について調整を行っている。
その他	—

おなはまりんじょう  
小名浜林城地区大規模雨水処理施設整備事業（いわき市）



対象地域：玉川排水区  
全体計画：95.90 ha  
事業計画：77.00 ha

玉川3号雨水幹線

玉川2号雨水幹線

要配慮者施設

玉川1号雨水幹線

林城ポンプ場

P

事業内容  
・林城ポンプ場の躯体・水路の改築  
・機械・電気設備の更新

事業期間  
令和6年度～令和11年度